

看護協会隠岐支部便り

～令和2年1月発行～

雪も降ることなく暖かな日が多い今年の冬…。皆様、いかがお過ごしでしょうか。
令和元年度 第2回の看護協会隠岐支部便りをお届けします。



島後研修会

10月19日に隠岐病院で災害看護をテーマとした研修会を開催しました。当日は会員以外にも町内の福祉施設の看護職や島前地区からの参加がありました。

看護協会災害看護担当の徳若光代専務理事を講師に招き、『災害看護と災害支援ナースの育成』と題した講演と、『隠岐の島町の災害時の対応について』と題して町の防災担当・八幡氏を講師に招いての講演をあわせて行い内容の濃い有意義な研修会になりました。

参加者からは、「経験をもとに何を実践しなければいけないのか具体的な行動について学ぶことができた。医療職として住民として災害に備えてしなければならないこと、心構えについて考えることができた」などの感想が聞かれました。



島前研修会

12月7日に隠岐島前病院で海士診療所の緩和ケア認定看護師・淀みゆき氏を講師に招き、『在宅緩和ケア～島の看護師だからこそできる最後のケア』と題してエンゼルメイクを中心とした研修会を開催しました。隠岐島前病院の看護師だけでなく、島前地区の施設・診療所からも看護師・保健師のみなさんが参加されており、在宅緩和ケアへの関心の大きさを感じました。

根拠のあるエンゼルケアの方法を教えて頂き、新たな知識だけでなく、今まで行っていた事への再確認にもつながり、有意義な研修会になったと思います。今回教えて頂いた事を実践することで、少しでも患者様・御家族様に満足した最期の時を過ごせて頂けたらと思います。



まちの保健室

『まめなかの祭り』

10月27日に今年度も隠岐病院祭「まめなかの祭り」に参加しました。恒例となった「ナースでパチリ」には今年も友人同士、親子連れなど合わせて80名以上の参加がありました。老人月間活動として看護グッズなども配布し、PRの機会となりました！



『ふれあい祭り』



11月3日に西ノ島町で開催された「ふれあいまつり」に参加させていただきました。西ノ島町で活動されている20近いグループが様々な出店をされており、赤ちゃんから高齢者まで多くの方が来場されていました。

私たちは「まちの保健室」として、ナース服体験・写真撮影、看護グッズ配布、臓器又イグルミを使用したクイズコーナーを催しました。積極的にナース服を着て撮影する子や、親子でドクター&ナースに変身するなど、約30組の方に写真撮影を楽しんでもらいました。また、クイズコーナーでは「へー、知らなかったあ」「当たったあ」と子供だけでなく大人の方にも多く楽しんでもらうことができました。

